

講義科目 : 文学 I	単位数 : 2
担当 : 今本 幸平	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

この講義では有名なヨーロッパの文学作品を取り上げます。時代も国も私たちからは遠く離れた作品ですが、そこに描かれる人間の姿は、私たちにも通じる部分が多々あると思います。とはいえ、何の手掛かりもなく読んでもピンとこない部分も出てくると思いますので、適宜画像や音声などの資料も使い、作者、当時の社会背景、文化など、周辺の事柄も視野に入れつつ文学作品を味わう上での要点を示していきたいと思います。

文学作品に親しみ、読書を楽しめるようになることと、読んだ作品に対する感想や意見を自分の言葉で分かりやすく伝えられるようになることがこの授業の目標です。

授業計画

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 シェイクスピア『ロミオとジュリエット』第1幕
- 第3回 シェイクスピア『ロミオとジュリエット』第2幕
- 第4回 シェイクスピア『ロミオとジュリエット』第3幕
- 第5回 シェイクスピア『ロミオとジュリエット』第4、5幕
- 第6回 シェイクスピア『夏の夜の夢』第1幕
- 第7回 シェイクスピア『夏の夜の夢』第2、3幕
- 第8回 シェイクスピア『夏の夜の夢』第4、5幕
- 第9回 民衆本『テイル・オイレンシュピーゲル』
- 第10回 モリエール『ドン・ジュアン』
- 第11回 シェリー『フランケンシュタイン』前半
- 第12回 シェリー『フランケンシュタイン』後半
- 第13回 メリメ『カルメン』
- 第14回 デュマ・フィス『椿姫』前半
- 第15回 デュマ・フィス『椿姫』後半

※取り上げる作品、順序などは、変更する場合があります。

教材・テキスト・参考文献等

教科書は使用しません。講義で使用する資料は、授業開始前に教室前方に置いておくので各自取ってください。

成績評価方法

- ・原則として100%定期試験の内容で成績評価します。（試験では合計1000字程度の作文を書いてもらいます。試験課題は試験の約一カ月前に通知する予定です。）
- ・出席が全授業の3分の2未満の場合は成績評価の対象外（無資格）となります。自分の欠席回数は各自で把握しておいてください。
- ・毎回作品に関連する課題コメント（100～200字程度）を書いて提出してもらい、それで出席の確認をします。授業時に教室にいてもコメントを提出しなかったり、コメントを書かなかった場合は欠席扱いとなります。出席状況による成績の減点・加点はしません。

その他

- ・講義の前でも後でも良いので、作品を自分でも読んで味わってください。